

『おはなみくまちゃん』

チャーリー・パレント-ぶん

デイヴィッド・ウォーカーえ, 福本 友美子やく



出版：岩崎書店

桜が満開になりました。くまちゃんたちはお花見をすることに。バスケットを準備して、太鼓を叩き、凧を持って、お花見の始まりです！美しい色彩で、くまちゃんたちの愛らしい仕草や表情を描いた、ゆたかな心を育てる絵本。

おはなみのえほん

桜が満開の季節になりました！

今月はおはなみ気分が味わえる絵本をご紹介します。

2024年4月おすすめ絵本
西条市立西条図書館

『こぶたのブルトン』

中川 ひろたか作, 市居 みか絵



出版：アリス館

こぶたのブルトンと、いたちのアンドレと、だるまのタカサキさんは、たかさきやまへ花見にでかけました。お店がいっぱい出ている道を歩いて、たかさきやまのてっぺんにつくと、人がいっぱいでもう座るところがありません…。

『おばけの花見』

内田 麟太郎作, 山本 孝絵



出版：岩崎書店

今日は「おばけ長屋」のお花見です。あねさんのつまびく三味線にうっとり、みんなは浮かれて踊りだします。ところが急に空が曇ってきて…。

『さくらがさくと』

とうごう なりささく



出版：福音館書店

駅に向かう人々が足早に通り過ぎる川沿いの並木道。しかし、今日の朝はいつもとちょっとちがう。美しく咲いた桜並木を見上げ、人々は思わず足を止め…。3月から4月まで、自然と人間が繰り広げるささやかな光景を描く。

『木の實のけんか』

岩城 範枝文, 片山 健絵



出版：福音館書店

おおきな桜の木の下で花見をはじめたタチバナたち。そのようすをみていたクリの実は、花見のじゃまをしようとして…。狂言の「菓争(このみあらしい)」から生まれた、風流で、ていねいで、おかしなお話の絵本。

『はなびらがとんできた』

いのうえ たかお作, つちだ よしはる絵



出版：鈴木出版

花びらが飛んできた。ひらりひらり飛んできた。あたり一面敷きつめて、じゅうたんのようになった。はなびらたくさん、きれいきれい。まわりは満開さくら色、きれいきれい。

『おはなみ』

くすのき しげのりさく, まるやま あやこえ



出版：あかろ書房

お花見の翌日、ハルトが公園にあそびにいくと、ミキとおばあちゃんがそうじをしています。「どうしてゴミをかたづけてるの」とたずねるハルトでしたが…。人と自然の関わり方に気づくことができる絵本。

『森のお花見』

菊池 和美作, 小山 混絵



出版：てらいんく

春が待ち遠しいのは人間も森の動物たちも同じです。春が来ると動物たちは大好きなウワミズザクラの下でお花見を繰り広げます。さてさて、どんなお花見でしょう？